### sentry-logger-configs

セントリーのロガー設定を照会します。

#### 構文

sentry-logger-configs [timeout=INT]

オプションパラメータ

**timeout=INT**

秒単位のRPCタイムアウト（デフォルト: 30秒）

#### 説明

本コマンドは、セントリー識別子（guid）とロガー名（name）を入力レコードとして受け取り、セントリーのロガー設定情報を要求する非同期RPCメッセージを送信します。

ログプレッソ環境変数 logpresso.core.sentry\_rpc\_parallel は、非同期RPCリクエストメッセージのキュー長を指定するために使用されます。この環境変数のデフォルト値は 100 であり、値を変更することで非同期RPCリクエストキューの長さを調整できます。

RPCリクエストメッセージのキューは、先入れ先出し（FIFO: First In, First Out）方式で動作します。例えば、ログプレッソサーバーがメッセージを送信するセントリーが150台ある場合、サーバーはまず100台のセントリーにRPCメッセージを送信し、RPC応答を待ちます。このとき、待機時間がtimeoutで指定された時間（デフォルトは30秒）を超えると、該当セントリーからエラーが発生したものと見なします。100台のセントリーのうち32台が応答またはタイムアウトした場合、追加で32台のセントリーにRPCメッセージを送信します。

本コマンドは、セントリーからのRPC応答メッセージを受信した順に結果を出力するため、出力レコードの順序は入力レコードの順序と異なる場合があります。レコードの順序に依存せず、出力データ自体を利用してください。

入力フィールド

本コマンドは、入力レコードにguid、nameフィールド値が必要です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド | 型 | 説明 |
| guid | 文字列 | セントリー固有識別子（JavaのGUID形式とは無関係） |
| name | 文字列 | セントリー名前空間内で一意のロガー識別子 |

出力フィールド

本コマンドは、元のレコードのフィールドに以下のフィールドを追加して出力します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド | 型 | 説明 |
| configs | マップ | 収集設定内容に関するキー・バリューのペア |

エラーが発生した場合、\_errorフィールドにエラー内容を出力します。発生しうるエラーは以下の通りです：

|  |  |
| --- | --- |
| エラーメッセージ | 意味 |
| guid is null | 入力レコードのguidフィールド値がnull |
| guid should be string | 入力レコードのguidフィールド値が文字列でない |
| guid should be non empty string | 入力レコードのguidフィールド値が空文字列 |
| name should be not null | 入力レコードのnameフィールド値がnull |
| name should be string | 入力レコードのnameフィールド値が文字列でない |
| name should be non empty string | 入力レコードのnameフィールド値が空文字列 |
| timeout | RPCリクエストのタイムアウトを超過 |
| disconnected | RPCリクエスト処理中に接続が切断された |
| not connected | セントリーが接続状態でない |

上記で定義された\_error文字列以外にも、セントリーがインストールされたシステムの状態により他のRPC例外メッセージが出力される場合があります。

#### 使用例

すべてのセントリーのロガー設定を照会

sentry | fields guid | sentry-loggers | sentry-logger-configs